

(2 市民生活の安心安全を支える福祉, 医療, 教育などの充実)

[単位: 千円]

## 2 市民生活の安心安全を支える福祉, 医療, 教育などの 充実

42項目 2,914,000

### <保健福祉局>

①多様な保育サービスの提供 10,900

◆延長保育の拡充 5,200

実施箇所 185→188か所

全体事業費 573百万円

(局配分枠568百万円, 政策的新規・充実事業予算枠5百万円)

◆一時保育の拡充 4,900

実施箇所 46→48か所

全体事業費 144百万円

(局配分枠139百万円, 政策的新規・充実事業予算枠5百万円)

◆病児・病後児保育の実施 800

実施箇所 病児保育(病後児併設型) 1→2か所

病後児保育 5→4か所

全体事業費 31百万円

(局配分枠30百万円, 政策的新規・充実事業予算枠1百万円)

[保健福祉局 保育課 TEL 251-2390]

②保育所整備及び整備助成 222,700

(新設) 1か所

「池坊保育園(仮称)」

定員 60人

場所 下京区室町通綾小路上る鶏鉾町

(増築) 1か所

「西七条保育園」

定員 150→160人

場所 下京区西七条名倉町

(2 市民生活の安心安全を支える福祉，医療，教育などの充実)

[単位：千円]

(改修) 1か所

「このしま保育園」

定員 90→100人

場所 右京区太秦森ヶ東町

(分園) 2か所

「まごころ保育園分園」

定員 20人 (本園60人)

場所 伏見区久我東町

「深草保育園分園」

定員 30人 (本園90人)

場所 伏見区深草坊町

(耐震改修) 2か所

「柳辻保育園」

定員 220→225人

場所 山科区柳辻池尻町

「京都市南保育所」

定員 120人

場所 南区西九条南田町 (UR九条大宮市街地住宅との合築)

全体事業費 372百万円

(局配分枠149百万円，政策的新規・充実事業予算枠223百万円)

[保健福祉局 児童家庭課 TEL 251-2380]

③認可外保育施設研修及び健康診断助成事業

1,500

認可外保育施設における保育の質の向上を目的に，施設の職員を対象とした研修を独自に実施するとともに，国の定める認可外保育施設指導監督基準を満たす施設に対し，児童の健康診断に要する経費の一部を助成する。

[保健福祉局 保育課 TEL 251-2390]

(2 市民生活の安心安全を支える福祉, 医療, 教育などの充実)

[単位: 千円]

**④国庫補助を活用した昼間里親制度の充実と設置箇所の拡大** **71,700**

本市独自施策である「昼間里親制度」について, 国の家庭的保育事業の補助を導入し, 保育の質の向上と待機児童解消のため, 体制充実を図るとともに, 実施箇所を拡大する。

実施箇所 35→37か所 (新規2か所10名分)

全体事業費 460百万円

(局配分枠388百万円, 政策的新規・充実事業予算枠72百万円)

[保健福祉局 保育課 TEL 251-2390]

**⑤放課後ほっと広場の拡充** **7,000**

一元化児童館及び学童保育所等が整備されていない地域において, 放課後まなび教室と学童クラブ事業を融合した放課後ほっと広場事業を新たに2か所で実施する。

実施箇所 7→9か所

全体事業費 33百万円

(局配分枠26百万円, 政策的新規・充実事業予算枠7百万円)

[保健福祉局 児童家庭課 TEL 251-2380]

[教育委員会事務局 生涯学習部 TEL 254-5015]

**⑥児童館整備** **54,000**

(新設) 1か所

・「伏見板橋児童館 (仮称)」

場 所 伏見区御駕籠町 (旧伏見福祉事務所を改修)

[保健福祉局 児童家庭課 TEL 251-2380]

**⑦子育て支援活動いきいきセンター (つどいの広場) の拡充** **5,700**

実施箇所 26→29か所

全体事業費 119百万円

(局配分枠113百万円, 政策的新規・充実事業予算枠6百万円)

[保健福祉局 児童家庭課 TEL 251-2380]

(2 市民生活の安心安全を支える福祉，医療，教育などの充実)

[単位：千円]

⑧～地域で支える～すくすく子育て応援事業 1,600

地域の子育て応援者が子育て家庭を訪問し，子育て情報（子育てサロン・サークル通信・児童館だより・子ども支援センターだより等）を届け，育児相談に応じるなど，地域ぐるみで子育て家庭をサポートする。

[保健福祉局 児童家庭課 TEL 251-2380]

⑨子ども医療等福祉医療制度の拡充 265,100

◆子ども医療費支給制度の拡充 213,700

現在，小学校就学前までとなっている通院の自己負担限度額上限設定の対象者を拡充し，子育て家庭の経済的負担を更に軽減する。

充実内容 通院医療費 対象年齢の拡充

小学校就学前まで→小学校6年生まで

自己負担限度額 3,000円/月（変更なし）

実施時期 24年9月

全体事業費 1,636百万円

（局配分枠1,422百万円，政策的新規・充実事業予算枠214百万円）

◆訪問看護への制度拡充 51,400

現在，福祉医療制度の対象外となっている訪問看護について，制度を拡充し給付対象とする。

実施時期 24年9月

[保健福祉局 地域福祉課 TEL 213-2994]

[保健福祉局 保険年金課 TEL 213-5861]

⑩障害のある児童のはあとステイ事業（サマーステイ事業の充実） 1,500

昼間留守家庭の障害のある小学校5，6年生の居場所づくりのために，夏期長期休業期間に児童館で実施しているサマーステイ事業を，冬期，春期休業期間にも拡充する。

全体事業費 6百万円

（局配分枠4百万円，政策的新規・充実事業予算枠2百万円）

[保健福祉局 児童家庭課 TEL 251-2380]

(2 市民生活の安心安全を支える福祉, 医療, 教育などの充実)

[単位: 千円]

**⑪母子福祉センター事業の拡充とひとり親家庭支援施策の情報発信の充実** **1,900**

母子福祉センターで実施している事業の対象を父子家庭にも拡大するとともに, ひとり親家庭の総合的な支援策を記載したホームページ, 広報誌, パンフレットを作成して, 支援施策の情報発信を強化する。

全体事業費 18百万円

(局配分枠16百万円, 政策的新規・充実事業予算枠2百万円)

[保健福祉局 児童家庭課 TEL 251-2380]

**⑫放課後等デイサービス等設置促進事業** **10,000**

児童発達支援事業, 放課後等デイサービスの事業所開設にあたり, 事業所の借上げに要する初期経費や, 初度調弁費, その他必要な改修経費等に対して助成を行う。

[保健福祉局 障害保健福祉課 TEL 222-4161]

**⑬児童発達支援事業所開設のための施設改修** **6,100**

24年度に開設する第二児童福祉センターへ児童療育センターに設けている障害相談部門及び診療部門を移転させることによって生まれる空きスペースを活用し, 療育事業(児童発達支援事業を予定)を行うことができるよう建物改修を行う。

[保健福祉局 障害保健福祉課 TEL 222-4161]

**⑭就労継続支援施設A型事業所整備助成** **33,800**

(新設) 1か所

「紫野福祉センター(仮称)」

定員 10人

場所 西京区大枝東長町(盲人三療指導所からの移行)

[保健福祉局 障害保健福祉課 TEL 222-4161]

**⑮生活介護事業所等整備助成** **61,500**

生活介護事業所

(新設) 1か所

「えのき会DAY(仮称)」

定員 20人

場所 伏見区桃山町

(2 市民生活の安心安全を支える福祉, 医療, 教育などの充実)

[単位: 千円]

共同生活介護事業所

(新設) 1 箇所  
「えのき会CH (仮称)」  
定員 6 人  
場 所 伏見区桃山町

[保健福祉局 障害保健福祉課 TEL 222-4161]

⑩こころのサポート地域活動助成事業 51,900

自身の障害受容ができていないために障害福祉サービスが受けることができない方, ひきこもりの状態にある方及びその家族を対象に, 地域で適切かつ効果的に社会的自立を支援するサービスを実施する事業者に対して助成を行う。

[保健福祉局 障害保健福祉課 TEL 222-4161]

⑪障害者虐待防止対策事業 6,600

「障害者虐待の防止, 障害者の養護者に対する支援等に関する法律」の24年10月施行に伴い, 虐待防止, 早期発見, 早期対応のための協力体制づくりや虐待通報があった場合の対応手順の策定等を行い, 円滑な法施行に向けた支援体制の構築に取り組みとともに, 市民への周知・啓発を行う。

[保健福祉局 障害保健福祉課 TEL 222-4161]

⑫介護保険基盤整備助成 1,118,400

◆特別養護老人ホーム建設助成 520,100

(新設) 1 箇所  
・「そらの木 (仮称)」  
定員 90 人 (短期入所18人併設)  
場 所 山科区大宅打明町  
助成総額 520 百万円

◆地域密着型特別養護老人ホーム建設助成 364,300

(新設) 2 箇所  
・「豊和園サテライト (仮称)」  
定員 29 人 (短期入所10人併設)  
場 所 右京区京北周山町  
助成総額 158 百万円

(2 市民生活の安心安全を支える福祉, 医療, 教育などの充実)

[単位: 千円]

- ・「香東園 (仮称)」  
定 員 29人  
(介護老人保健施設120人, 小規模多機能型居宅介護拠点, 認知症高齢者グループホーム18人, 短期入所29人併設)  
場 所 山科区西野野色町  
助成総額 206百万円
- ◆介護老人保健施設建設助成 144,000  
(新設) 2か所
  - ・「香東園 (仮称)」  
定 員 120人  
(地域密着型特別養護老人ホーム29人, 小規模多機能型居宅介護拠点, 認知症高齢者グループホーム18人, 短期入所29人併設)  
場 所 山科区西野野色町  
助成総額 72百万円 (開設準備経費)
  - ・「マリアンヌ (仮称)」  
定 員 120人  
場 所 右京区梅津中倉町  
助成総額 72百万円 (開設準備経費)
- ◆小規模多機能型居宅介護拠点建設助成 38,400  
(新設) 2か所
  - ・「香東園 (仮称)」  
(地域密着型特別養護老人ホーム29人, 介護老人保健施設120人, 認知症高齢者グループホーム18人, 短期入所29人併設)  
場 所 山科区西野野色町  
助成総額 35百万円
  - ・「京都淀の家 (仮称)」  
(認知症高齢者グループホーム18人併設)  
場 所 伏見区納所北城堀  
助成総額 3百万円 (開設準備経費)

(2 市民生活の安心安全を支える福祉, 医療, 教育などの充実)

[単位: 千円]

◆認知症高齢者グループホーム建設助成 51,600

(新設) 2か所

・「香東園 (仮称)」

定員 18人

(地域密着型特別養護老人ホーム29人, 介護老人保健施設120人, 小規模多機能型居宅介護拠点, 短期入所29人併設)

場所 山科区西野野色町

助成総額 41百万円 (開設準備経費)

・「京都淀の家 (仮称)」

定員 18人

(小規模多機能型居宅介護拠点併設)

場所 伏見区納所北城堀

助成総額 11百万円 (開設準備経費)

[保健福祉局 長寿福祉課 TEL 251-1106]

⑱認知症高齢者グループホームスプリンクラー設備整備助成 6,000

スプリンクラーの設置が義務付けられていない延床面積275㎡未満の認知症高齢者グループホームのうち, 設置希望のある3施設についてスプリンクラー設備の整備費を助成する。

[保健福祉局 長寿福祉課 TEL 251-1106]

⑳地域包括支援センター運営事業の充実 66,300

市内61か所の地域包括支援センターが「地域包括ケアシステム」の中核的役割をよりの確に果たしていくため, 各センターの人員体制を強化し, 市内約7万の単身高齢者世帯への専門職による訪問活動を行うとともに, 訪問活動等を通じて, 高齢者を取り巻く地域の関係機関と住民が連携し, 地域全体で高齢者を見守るネットワーク体制の充実を図る。

全体事業費 (介護保険事業特別会計) 1,110百万円→1,485百万円

[保健福祉局 長寿福祉課 TEL 251-1106]

(2 市民生活の安心安全を支える福祉, 医療, 教育などの充実)

[単位: 千円]

㉑ 成年後見支援センター (仮称) の設置及び法人後見に対する支援 18,800

認知症高齢者や知的障害のある方等についての権利擁護, 虐待防止等の観点から, ニーズの発見から制度の円滑な利用につなげるため, 成年後見制度の利用を支援するワンストップサービスの仕組みを構築する。

また, 市民後見人の養成・活用を進めるとともに, 京都市社会福祉協議会による法人後見実施に係る補助を行う。

[保健福祉局 長寿福祉課 TEL 251-1106]

[保健福祉局 障害保健福祉課 TEL 222-4161]

㉒ 認知症地域支援推進員の配置 10,000

認知症になっても住み慣れた地域での生活を継続できるよう, 医療機関や介護サービス事業者及び地域の支援機関をつなぐコーディネーターとしての役割を担う認知症地域支援推進員を配置する。

[保健福祉局 長寿福祉課 TEL 251-1106]

㉓ 地域における高齢者の居場所づくり支援 6,600

地域の集会所や商店街の空き店舗等, 地域の身近なスペースを活用して高齢者の居場所づくりを進める地域住民等に対し, 施設のバリアフリー化の整備等の開設時の経費や運営等に係る経費の一部を助成する。

また, 既存の老人クラブハウスについても, 一人でも気軽に参加できる居場所として活用を図る。

24年度設置箇所数 110か所

[保健福祉局 長寿福祉課 TEL 251-1106]

㉔ 生活保護受給者に対する自立支援の推進 48,200

◆就労意欲喚起等支援事業 32,900

生活保護受給者のうち, 就労意欲そのものが減退してしまっている等, 就労に向けた課題を多く抱えている方を対象に, 22年度から実施している「就労意欲喚起等支援事業」について, キャリアカウンセラーの配置回数を拡充する。

全体事業費 161百万円

(局配分枠128百万円, 政策的新規・充実予算枠33百万円)

(2 市民生活の安心安全を支える福祉, 医療, 教育などの充実)

[単位: 千円]

◆年金検討員派遣事業 11,200

生活保護受給者の年金受給資格の確認や年金の裁定請求支援を行うため, 22年度から実施している「年金検討員派遣事業」について, 支援対象者の多い7福祉事務所において, 福祉事務所に派遣している社会保険労務士等の派遣回数を拡大する。

全体事業費 57百万円

(局配分枠46百万円, 政策的新規・充実事業予算枠11百万円)

◆生活保護心理ケア相談支援モデル事業 4,100

精神障害等により, 日常生活, 社会生活上の様々な課題を抱える被保護者等に対し, 精神保健福祉士等の資格を有する者が相談援助業務を実施することで自立に向けた支援の充実を図る。

24年度は, モデル事業として, 1か所の福祉事務所に配置し, 支援手法, 業務量等を検討する。

[保健福祉局 地域福祉課 TEL 251-1175]

㊦生活保護適正化推進事業の充実 40,600

生活保護の受給適正化を更に推進するため, 専任弁護士の設置や嘱託医を活用し, 悪質な不正事案や医療機関等の不正に対する対応を強化する。

併せて, 不正受給等適正化推進支援員を配置し, 不正受給等の情報に適正かつ迅速に対応するなど, 実施体制の強化を図る。

[保健福祉局 地域福祉課 TEL 251-1175]

㊧前立腺がん検診 54,200

近年, 前立腺がんの罹患者数及び死亡者数が増加していることから, 50歳以上の男性を対象に, 新たに前立腺がん検診の受診料金の一部を公費負担することにより, 受診率の向上を図り, 早期発見・早期治療につなげる。

[保健福祉局 保健医療課 TEL 222-3411]

㊨成人用肺炎球菌ワクチン予防接種 33,600

肺炎による重症化のリスクの高い内部機能障害のある75歳以上の市民を対象に, 成人用肺炎球菌ワクチンの予防接種費用の一部を公費負担する。

対象者 75歳以上かつ内部疾患による身体障害者手帳(1~4級)交付を受けている方

[保健福祉局 保健医療課 TEL 222-3411]

(2 市民生活の安心安全を支える福祉, 医療, 教育などの充実)

[単位: 千円]

㊸動物愛護センター(仮称)整備事業 37,600

動物を通じて命の大切さを感じ, 人と動物の正しい関わり方を学ぶとともに, 人づくり・環境づくりを通じて人と動物の共生を推進するための拠点施設として, 動物愛護センター(仮称)を整備する。

24年度は, 施設の実施設計を行う。

施設概要 本体施設(動物愛護センター(仮称))  
付帯施設(ドッグラン, 動物ふれあい広場)

整備場所 南区上鳥羽仏現寺町

年次計画 25年度~26年度 整備

開所予定 26年度中

[保健福祉局 保健医療課 TEL 222-3411]

㊹中央斎場の将来構想策定 2,600

供用開始後30年以上を経過し, 老朽化が進んでいる中央斎場について, 今後のあり方を研究するとともに, 将来の需要に合わせた施設整備や来場者のサービス向上のための施策などの将来像の検討をハード・ソフト面から行う。

事業内容 外部有識者検討委員会による今後の運営方針等の検討  
施設整備に係る技術的な課題等の検討 など

[保健福祉局 生活衛生課 TEL 222-3433]

㊺深草墓園・宝塔寺山墓地再整備事業等 16,400

◆深草墓園・宝塔寺山墓地再整備事業 15,000

深草墓園として先行取得した未利用地を有効利用し, 納骨堂としての深草墓園と宝塔寺山墓地を一体としたバリアフリー化をはじめとした整備を行う。

24年度は, 整備に向けて実施設計を行う。

◆市営共葬墓地の無縁改葬のための縁故者調査 1,400

市営共葬墓地において, 所有者が不明となっている区画等について, 現地調査を実施し, 更なる活用を図る。

24年度は, 縁故者調査を実施する。

[保健福祉局 生活衛生課 TEL 222-3433]

(2 市民生活の安心安全を支える福祉, 医療, 教育などの充実)

[単位: 千円]

## 【局配分枠における主な新規・充実事業(保健福祉局)】

### [新規事業]

◇第二児童福祉センター運営事業	53,000
◇児童発達支援事業所「こぐま園」等の運営委託	120,000
◇地域密着型施設等普及促進事業	1,000

### [充実事業]

◇障害児巡回相談の充実	全体事業費	16,611(うち充実分	2,455)
◇命の大切さと生きる勇気・力を取り戻すための支援の充実	全体事業費	20,000(うち充実分	3,700)
◇権利擁護推進事業(申立等に係る本市負担の対象者の範囲の拡充)			
障害分野:	全体事業費	3,950(うち充実分	242)
高齢分野:	全体事業費	1,921(うち充実分	111)
※介護保険事業特別会計では全体事業費	11,049(うち充実分	562)	
◇大腸がん検診の個別医療機関実施	全体事業費	47,534(うち充実分	16,000)

## <教育委員会>

### ⑩小・中・総合支援学校及び幼稚園への校務事務電算化システム導入 14,100

全小・中・総合支援学校及び幼稚園に校務事務電算化システムを導入し、成績や授業時数の管理をはじめとする膨大な校務事務の電算化・標準化・情報の共有化等を図ることで、事務の効率化を飛躍的に進め、教員が子どもたちと向き合う時間や教員同士が相互に授業展開等を吟味しあう機会などを増加させるとともに、マネジメント力のある学校経営の確立を目指す。

[教育委員会事務局 学校指導課 TEL 222-3806]

[教育委員会事務局 情報化推進総合センター TEL 841-3505]

(2 市民生活の安心安全を支える福祉, 医療, 教育などの充実)

[単位: 千円]

⑫京(みやこ)まなび推進事業 36,500

義務教育9年間を通した確かな学力の育成に向けた各校の取組を, より一層推進するため, 全国学力・学習状況調査や京都市学習支援プログラムの結果等の分析を基に, 子どもたちの自学自習の習慣化を一層促進できるよう, 習熟度・課題等に応じた学習教材を全小・中学校に導入するなど更なる取組を展開する。

[教育委員会事務局 学校指導課 TEL 222-3806]

⑬スクールカウンセラーの全小学校・総合支援学校への配置 17,400

いじめ・不登校をはじめとする, 子どもが抱える課題の早期発見, 早期対応や予防的な取組を推進するため, 既に全校配置が完了している中学校及び高等学校に加え, 小学校についても24年度からの4年計画で, スクールカウンセラーを全校へ配置できる体制を確立する。

また, 総合支援学校においても, 子どもの障害のみならず, 心理的な課題に配慮したきめ細かな指導の必要性が増していることから, 24年度に全校に配置する。

[教育委員会事務局 生徒指導課 TEL 213-5622]

⑭学校図書館運営支援員の配置 30,000

新学習指導要領において言語活動の充実が重視される中, 「新・京都市子ども読書活動推進計画」に基づき, 子どもの読書環境の整備・充実を図るため, 気軽に利用できる図書施設である学校図書館に, 司書資格等を有する支援員を派遣し, 蔵書管理・選書, 児童生徒への利用指導などを行うことにより, その機能の充実を図る。

24年度派遣予定校数 60校程度

[教育委員会事務局 学校指導課 TEL 222-3806]

【局配分枠における主な新規・充実事業(教育委員会)】

[新規事業]

◇校内研修推進事業	11,250
◇21世紀型ICT教育の創造モデル事業	4,074
◇小中一貫教育全国サミット開催	1,500
◇言語活動の充実に向けた研修資料作成	750
◇京都市内博物館ガイドブック発行	9,500
◇第60回日本PTA全国研究大会京都大会開催	4,000

(2 市民生活の安心安全を支える福祉, 医療, 教育などの充実)

[単位: 千円]

◇クラスマネジメントシート (仮称) の作成 3,000

[充実事業]

◇しなやかな道徳教育総合実践推進事業 全体事業費 6,180 (うち充実分 500)

◇学校ふれあい手づくり事業 全体事業費 5,000 (うち充実分 2,500)

<都市計画局>

㊦空き家対策の推進 3,000

空き家が放置されることにより生じる, 防災, 防犯, 景観, コミュニティ活性化等の問題は, 本市のまちづくりを進めていくうえで大きな課題である。空き家が放置される要因は, 相続, 改修費用, 細街路における法規制, 市場の流通, 空き家の保有コスト等, 多岐に渡ると考えられる。

放置される空き家の発生の抑制に主眼を置いて, 庁内関係局との連携のもと, 25年度の条例化を含めた総合的な対策の検討を行う。

[都市計画局 都市づくり推進課 TEL 222-3503]

<文化市民局>

㊧DV相談支援センターの体制充実 4,500

23年度に開所したDV相談支援センターは, DV相談支援員と相談員兼コーディネーターの5名体制で事業実施している。しかし, 相談件数が増加傾向にあることから, DV相談支援員を1名増員することにより, 体制を充実し, 各区役所などの関係機関との連携を高めるとともに, DV被害者支援事業を引き続き実施する。

全体事業費 53百万円

(局配分枠 48百万円, 政策的新規・充実事業予算枠 5百万円)

[文化市民局 男女共同参画推進課 TEL 222-3091]

㊨「真のワーク・ライフ・バランス」推進事業 10,700

中小企業の「真のワーク・ライフ・バランス」を推進する職場環境整備に取り組むきっかけづくりとするために, 育児・介護と仕事の両立支援や長時間労働の解消, 年休取得促進など, 企業の取組に対する補助制度を創設する。また, 積極的に取り組む市民・市民団体を表彰し, その取組を広く社会に発信することにより, 「真のワーク・ライフ・バランス」の考え方を周知するとともに, 婚活支援事業の更なる拡充を図る。

[文化市民局 男女共同参画推進課 TEL 222-3091]

(2 市民生活の安心安全を支える福祉, 医療, 教育などの充実)

[単位: 千円]

㊸暴力団排除条例の推進

3,000

24年10月施行を予定している京都市暴力団排除条例を市民や事業者などに十分周知することにより, 同条例を円滑に施行し, 暴力団の排除を徹底する。

[文化市民局 暮らし安全推進課 TEL 222-3193]

㊹街頭防犯カメラ設置促進補助事業の創設

12,000

街頭犯罪の発生を抑制するため, 自治連合会・町内会等の地域団体による街頭防犯カメラ設置に対する補助事業を創設し, 防犯カメラ設置拡充を図る。

補助対象 地域団体

補助率 機器購入及び取付に要する費用の90%

補助上限 1台当たり27万円

[文化市民局 暮らし安全推進課 TEL 222-3193]

【局配分枠における主な新規・充実事業(文化市民局)】

[新規事業]

◇「はばたけ未来へ!京都市ユースアクションプラン」行動計画推進事業  
登録サポーターによる居場所事業 1,481

<消防局>

㊺消防防災通信ネットワークの構築

500,000

◆消防指令システム更新整備

400,000

更新時期を迎えている消防指令システムについて, 消防救急無線デジタル化整備と併せて整備することにより, 効率的な更新整備を行う。(24~26年度)

◆消防救急無線デジタル化整備

100,000

28年5月末までにデジタル化への移行が義務付けられている消防救急無線について, 必要な整備を行う。(24~27年度)

[消防局 庶務課 TEL 212-6635]

(2 市民生活の安心安全を支える福祉, 医療, 教育などの充実)

[単位: 千円]

④京北消防ヘリポート(仮称)の整備 6,000

京北地域の救急救命体制の更なる向上と京北病院との連携強化を図るため, 夜間の離着陸が可能なヘリポートを整備するための設計を行う。

場 所 右京区京北塩田町

年次計画 24年度 設計, 25年度 整備

[消防局 庶務課 TEL 212-6635]

【局配分枠等における主な新規・充実事業(消防局)】

[新規事業]

◇普通救命講習入門コースの創設 3,800

<交通局>

④地下鉄烏丸線可動式ホーム柵整備(基本設計) 4,000

地下鉄烏丸線ホームでの軌道への転落事故や列車との接触事故を未然に防止し, お客様により安心して地下鉄をご利用いただけるよう, 多客駅である京都駅, 四条駅, 烏丸御池駅に可動式ホーム柵を設置するため, 24年度に基本設計を行う。

[交通局 営業課 TEL 863-5213]

[交通局 技術監理課 TEL 863-5216]